

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月30日

会社名 株式会社SBI証券 URL <http://www.sbisec.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高村 正人
 問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）齋藤 岳樹 TEL 03-5562-7210
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	57,864	△4.2	51,972	△8.4	18,069	△35.3	18,291	△34.4	11,734	△39.0
2019年3月期第2四半期	60,394	14.2	56,735	17.7	27,942	21.8	27,885	21.4	19,223	20.4

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 11,911百万円（△38.9%） 2019年3月期第2四半期 19,506百万円（20.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3,382 07	—
2019年3月期第2四半期	5,540 75	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	3,392,962	203,246	5.9	57,731 01
2019年3月期	3,241,293	191,200	5.8	54,403 71

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 200,301百万円 2019年3月期 188,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0 00	—	0 00	17,869 71
2020年3月期	—	0 00	—	—	—

（注1）当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

（注2）当社は2018年12月14日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2018年12月14日	合計
1株当たり配当額	17,869円71銭	17,869円71銭
配当総額	62,000百万円	62,000百万円

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	3,469,559株	2019年3月期	3,469,559株
2020年3月期2Q	一株	2019年3月期	一株
2020年3月期2Q	3,469,559株	2019年3月期2Q	3,469,559株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(経営成績に関する説明)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化を背景にした海外経済の弱含みから景気減速懸念の影響をうけた一方で、企業収益が高水準を保つなか、雇用情勢が着実に改善し、個人消費が力強さを取り戻す構図は維持されるなど、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

日経平均株価は、貿易問題をめぐる米中協議が長引くとの警戒感が売りを呼び、7月に一時21,000円を割り込んだものの、月末にかけて発表された国内主力企業の好決算を受け、21,700円台まで回復して推移しました。8月にはいり、中国人民元の対ドル相場が11年ぶりの安値をつけると、世界的な株安を誘発し、日本株にも売り圧力を招きました。さらに、米国債券市場で国債の10年物利回りが2年物利回りを下回る「逆イールド現象」が発生すると、景気減速懸念から米国株式相場が急落したほか、円・ドル相場は一時8ヵ月ぶりに104円台まで円高が進むなど、日本株下落の悪材料が重なり、株価は投資家の心理的な節目となる20,000円目前まで大幅に下落しました。その後は米中貿易協議の進展期待の高まりから、投資家のリスク回避姿勢が和らぐと、9月には一時、令和に入り初となる22,000円を超える展開となりました。

2019年9月末の日経平均株価は21,755円となり、2019年3月末と比較して2.6%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当第2四半期連結累計期間には187,811口座の新規口座を獲得し、2019年9月末の総合口座数は4,818,487口座、信用取引口座数は618,438口座となっております。また、預り資産は11兆6,495億円となっております。

業績に関しましては、株式等を中心としたトレーディング収益の増加等により、当第2四半期連結累計期間の「トレーディング損益」は14,918百万円（前年同四半期比19.2%増）となったものの、株式委託売買代金の減少により「委託手数料」は13,416百万円（前年同四半期比12.0%減）、信用取引の減少により「金融収益」は18,070百万円（同20.1%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益57,864百万円（前年同四半期比4.2%減）、純営業収益51,972百万円（同8.4%減）、営業利益18,069百万円（同35.3%減）、経常利益18,291百万円（同34.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益11,734百万円（同39.0%減）となっております。

当第2四半期連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・「テーマキラー！」5万円コースの導入を記念して、テーマキラー！にかかる株式買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2019年4月）
- ・株式会社三重銀行との共同店舗の運営を開始（2019年4月）
- ・株式会社島根銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2019年4月）
- ・投資信託の積立専用のスマートフォン向け新アプリ「かんたん積立 アプリ」の提供を開始（2019年4月）
- ・株式会社東和銀行との共同店舗の運営を開始（2019年4月）
- ・iDeCo（個人型確定拠出年金）利用者サイトのスマートフォン対応を開始（2019年5月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）にて、ブラジルリアル/円、ロシアルーブル/円のスプレッドを縮小（2019年5月）
- ・国内株式取引における一般信用取引（無期限）の買方金利を2.80%、貸株料を1.10%へ引き下げ（2019年6月）
- ・つみたてNISAまたはiDeCoの口座開設で国内株式、投資信託（当社指定対象商品）の買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2019年6月）
- ・碧海信用金庫との金融商品仲介業サービスを開始（2019年6月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）にて、5通貨ペア（トルコリラ/円、南アランド/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円）のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施（2019年6月）
- ・東京東信用金庫との金融商品仲介業サービスを開始（2019年6月）
- ・新ポイントサービスとしてTポイントプログラムを導入（2019年7月）
- ・米国株式の最低取引手数料を無料化（2019年7月）
- ・米国株式の移管入庫時にかかる出庫手数料を当社で負担し実質0円とするキャンペーンを実施（2019年7月）
- ・株式会社清水銀行との入金サービス「清水銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2019年7月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）にて、7通貨ペア（米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円、トルコリラ/円、南アランド/円、メキシコペソ/円）のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施（2019年8月）
- ・株式会社四国銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2019年8月）
- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」及び「Webサポート格付け」における「三つ星」を獲得（2019年8月）
- ・日経225先物、ミニ日経225先物手数料の引き下げを実施（2019年8月）
- ・株式会社愛媛銀行との入金サービス「愛媛銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2019年8月）

- ・株式会社東和銀行との入金サービス「東和銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2019年8月)
- ・SBIジャパンネクスト証券株式会社の運営する「ジャパンネクストPTS」で信用取引を開始(2019年8月)
- ・株式会社京葉銀行との共同店舗の運営を開始(2019年9月)
- ・テーマ投資「テーマキラー！」にかかる株式買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施(2019年9月)
- ・SBI FX α (外国為替保証金取引)にて、7通貨ペア(米ドル/円、メキシコペソ/円、カナダドル/円、シンガポールドル/円、ノルウェークローネ/円、スウェーデンクローナ/円、ポーランドズロチ/円)のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施(2019年9月)
- ・バンガードとの共同ブランドファンド「SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド」の募集を開始(2019年9月)
- ・株式会社秋田銀行と市場誘導業務に関する業務提携を開始(2019年9月)

また、業績の概要は以下のとおりであります。

(受入手数料)

当第2四半期連結累計期間は24,846百万円(前年同四半期比1.5%減)を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネットによる株式取引により13,416百万円(同12.0%減)を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により1,529百万円(同9.7%減)を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

主に投資信託の販売により999百万円(同54.6%減)を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料等により8,901百万円(同46.3%増)を計上しております。

(トレーディング損益)

FX取引に係るスプレッド及び株式・債券ディーリング等により14,918百万円(前年同四半期比19.2%増)を計上しております。

(金融収支)

信用取引の減少により「金融収益」は18,070百万円(前年同半期比20.1%減)、「金融費用」は3,516百万円(同23.5%増)となりました。その結果、金融収支は14,554百万円(同26.4%減)となっております。

(販売費及び一般管理費)

当第2四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は33,902百万円(前年同四半期比17.7%増)となりました。これは、広告宣伝費の増加により「取引関係費」が7,426百万円(同25.4%増)となったこと及び従業員数の増加により「人件費」が9,654百万円(同14.2%増)となったこと等によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	527,070	677,661
預託金	1,603,457	1,624,198
顧客分別金信託	1,388,555	1,393,355
その他の預託金	214,902	230,843
トレーディング商品	106,032	125,117
商品有価証券等	79,009	86,871
デリバティブ取引	27,023	38,246
約定見返勘定	11,368	25,698
信用取引資産	747,478	672,947
信用取引貸付金	566,695	518,248
信用取引借証券担保金	180,783	154,699
有価証券担保貸付金	66,879	72,552
借入有価証券担保金	60,483	63,534
現先取引貸付金	6,395	9,017
立替金	1,649	153
短期差入保証金	97,099	101,113
支払差金勘定	11	12
前払費用	683	1,065
未収収益	11,565	12,600
その他	37,831	45,853
貸倒引当金	△161	△449
流動資産合計	3,210,966	3,358,523
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,752	1,917
工具、器具及び備品（純額）	1,980	2,123
土地	1,774	1,774
リース資産（純額）	988	814
有形固定資産合計	6,496	6,629
無形固定資産		
借地権	0	0
ソフトウェア	8,508	12,277
ソフトウェア仮勘定	3,402	1,649
リース資産	518	411
その他	1,914	1,816
無形固定資産合計	14,343	16,155
投資その他の資産		
投資有価証券	1,290	1,233
出資金	8	8
長期差入保証金	1,921	2,119
長期前払費用	175	141
繰延税金資産	5,340	6,204
その他	2,398	4,811
貸倒引当金	△1,648	△2,864
投資その他の資産合計	9,487	11,654
固定資産合計	30,327	34,439
資産合計	3,241,293	3,392,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	70,035	83,866
商品有価証券等	60,278	74,395
デリバティブ取引	9,756	9,471
信用取引負債	321,649	310,285
信用取引借入金	50,144	48,010
信用取引貸証券受入金	271,505	262,274
有価証券担保借入金	494,717	490,825
有価証券貸借取引受入金	488,317	481,725
現先取引借入金	6,400	9,100
預り金	826,876	909,724
受入保証金	727,585	780,027
有価証券等受入未了勘定	2	56
受取差金勘定	-	38
短期借入金	535,800	525,800
1年内償還予定の社債	17,731	15,733
リース債務	795	772
未払金	8,798	6,696
未払費用	4,515	5,208
未払法人税等	2,936	2,619
前受金	4,290	3,022
賞与引当金	89	278
その他	424	8,103
流動負債合計	3,016,248	3,143,060
固定負債		
社債	23,530	36,540
リース債務	1,116	858
長期預り保証金	191	162
資産除去債務	653	731
繰延税金負債	3	3
固定負債合計	25,496	38,296
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	8,347	8,359
特別法上の準備金合計	8,347	8,359
負債合計	3,050,093	3,189,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,323	48,323
資本剰余金	67,210	67,202
利益剰余金	73,496	85,230
株主資本合計	189,029	200,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	2
為替換算調整勘定	△277	△458
その他の包括利益累計額合計	△272	△455
非支配株主持分	2,443	2,945
純資産合計	191,200	203,246
負債純資産合計	3,241,293	3,392,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益		
受入手数料	25,220	24,846
委託手数料	15,239	13,416
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料	1,693	1,529
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	2,201	999
その他の受入手数料	6,085	8,901
トレーディング損益	12,513	14,918
金融収益	22,629	18,070
その他の営業収益	30	28
営業収益計	60,394	57,864
売上原価		
金融費用	2,847	3,516
その他	811	2,375
売上原価合計	3,658	5,892
純営業収益	56,735	51,972
販売費及び一般管理費		
取引関係費	5,921	7,426
人件費	8,457	9,654
不動産関係費	3,009	3,199
事務費	6,343	6,458
減価償却費	2,180	2,607
租税公課	950	955
貸倒引当金繰入れ	—	1,504
その他	1,930	2,095
販売費及び一般管理費合計	28,792	33,902
営業利益	27,942	18,069
営業外収益		
受取利息	6	73
受取配当金	5	5
為替差益	—	104
投資事業組合運用益	9	0
その他	39	51
営業外収益合計	60	235
営業外費用		
支払利息	1	7
為替差損	110	—
投資事業組合運用損	—	5
その他	6	1
営業外費用合計	117	14
経常利益	27,885	18,291

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	27	65
特別利益合計	27	65
特別損失		
固定資産除却損	39	-
金融商品取引責任準備金繰入れ	8	11
特別損失合計	48	11
税金等調整前四半期純利益	27,864	18,344
法人税、住民税及び事業税	8,542	7,001
法人税等調整額	118	△812
法人税等合計	8,660	6,189
四半期純利益	19,203	12,155
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△20	421
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,223	11,734

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	19,203	12,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△2
為替換算調整勘定	297	△241
その他の包括利益合計	303	△243
四半期包括利益	19,506	11,911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,523	11,551
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	360

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。